



ぐるっとマップ

No.200 北安曇郡歌

保存版

マップ作成: NPO法人ぐるっとネットワーク大町

今から115年前、明治36年に制定された北安曇郡歌。作詞は浅井湧さん。県歌「信濃の国」を作詞した2年後にこの北安曇郡歌を作りました。2番では往時の賑わいが8番では地域の近代化と発展の喜びが歌われており、大町市常盤の西山城址二の曲輪と北アルプス展望美術館前に歌碑があります。また「北安曇郡歌普及会」の皆さんが、平成23年にCDを、平成26年にDVDを制作し、歌の普及と継承に尽力されています。200号の節目にあたる今回のマップでは、大町・北安曇の風土や歴史を誇り高く歌う北安曇郡歌を紹介します。

1. 山嶽めぐる北安曇 高嶺の雪は夏寒し
解けて落ちる谷水の末は姫川高瀬川
その中央の佐野坂は北と南の分水地
2. 町村数は十七の中にも池田・大町は
郡内百貨の輸送地 五穀蚕業麻煙草
造林開墾年々に輸出の額もいと多し
3. 青木中綱 木崎湖は北より南に相なりび
その水脈も連なりて沖の釣り船 網びき舟
秋の木の葉と見る迄にシ字かべるさまぞ面白き
4. 木崎湖畔に古への仁科の城の跡とせば
誰か昔を忍はざる世々は移れど武夫の
しるきいさをは末永く国史にこそは残るなれ
5. 登波離の橋の山清路 清音の滝や仏崎
鐘の音ひびく大澤寺 千木聳えたる神明宮
尋ねてをみん 名勝地 四方にその名ぞ知られたる
6. 三湯は葛の湯小谷の湯 山深けれど避暑によく
諸病にもホシるしあり 訪う人もなき岳の湯は
湧きいすれども名のみにて 所得ぬこそ恨みなれ
7. 信濃富士でふ有明山 殊に高きは倉が嶽
烏帽子と着て 履負い 乗鞍あかんしろうまに
教え来れば 山の名は四五六岳にとどまりず
8. 真神すみし野 あり熊のうづほの洞の谷がけも
道平けく馬車交通運輸便りよく
文明開化光りそふ御代にあふこそ楽しけれ



仏崎観音寺



初夏の高瀬川



烏帽子岳



槍ヶ岳を望む



早苗と有明山



青木湖



清音の滝



紅葉の白馬三山



小谷温泉露天



桜咲く中綱湖



小熊山から木崎湖を望む



仁科神明宮



登波離橋からの眺め



明治36年当時の17町村

郡歌に歌われている名勝地等

現在の市町村界

● 小谷村 ● 白馬村 ● 大町市 ● 松川村 ● 池田町

北安曇郡歌 CD500円、DVD1500円、ブルーレイ2000円
お問合せ: 0261-62-4084 北安曇郡歌普及会事務局

2011年5月より様々な切り口で地域の魅力を紹介してまいりました
ぐるっとマップもおかげ様で200号を迎えることができました。
情報・写真をご提供いただきました多くの皆様に改めて感謝申し上げます。
ぐるっとネットワーク大町事務局: TEL 0261-85-0556 FAX 0261-85-0557

※このマップは、2018年5月18日付の大糸タイムスに掲載されました。
※情報は掲載当時のものです。ご注意下さい。
※個人で楽しんでいただくためのものです。二次利用をされる場合にはご相談下さい。